

令和5年度第2回豊川市国民健康保険運営協議会 事前質問と回答について

令和6年2月15日(木)

No.	該当箇所	事前質問	回答
1	<p>課題3(1)① 令和6年度国民健康保険事業費納付金について P1</p> <p>(小林尚美委員)</p>	<p>市町村ごとの納付金按分において各市町村の医療費水準による調整とはどのような内容でしょうか。</p>	<p>医療費水準による調整とは納付金に年齢調整後の医療費指数を反映することです。各市町村の医療費の高低を表す水準を、「医療費水準」といい、全国平均を1とした場合の、水準の高低を表す数値を、「医療費指数」といいます。</p> <p>豊川市の医療費指数はP3の①の表に示すとおりです。</p> <p>医療費水準の高低の要因うち、年齢構成による影響を除外して考えるため、納付金算定の際は、当該市町村の年齢構成が全国平均であったと想定した場合の医療費水準の高低を表す数値、「年齢調整後の医療費指数」を使用し、各市町村の応益分と応能分を合算した金額に医療費指数を乗じることによって医療費水準による調整を行っています。</p>
2	<p>課題3(1)② 豊川市国民健康保険条例の一部改正について P6</p> <p>(沼田委員)</p>	<p>減額措置の対象者や減額される平均額、減額の限度額及び所得制限等の制約について</p>	<p>減額措置の対象者は、子を産む女性＝母親のみです。</p> <p>減額される平均額は、1月に申請のあった対象者について1ヶ月あたりの額を算出したところ、約8,800円となりました。出産予定月によって減額対象月が異なるほか、対象者の所得の状況によって所得割等の減額される額が異なるため、平均額は対象者の状況により変動します。</p> <p>今回の減額においては、減額する額に限度額はなく、また、所得制限もございません。減額する額の最大額は、沼田委員の試算のとおり、保険料限度額から平等割を差し引いた後の4ヶ月分の保険料である約33万円となります。</p>
3	<p>課題3(1)④ 第3期豊川国民健康保険データヘルス計画(案)P32 課題1 (緒河委員)</p>	<p>受診率が低い状態はこの3期のみでしょうか。</p>	<p>第1期のデータヘルス計画での受診率を確認したところ、H23年度、27.4%、H24年度30.8%、H25年度31.3%でした。第2期データヘルス計画より、H26年度33.9%、H27年度35.5%、H28年度36.0%、H29年度36.5%でした。</p> <p>県内順位も、わかる範囲では47～50位でした。</p>
4	<p>課題3(1)④ 第3期豊川国民健康保険データヘルス計画(案)P32 課題1 (緒河委員)</p>	<p>受診率の高い市町村はどんな取り組みをして効果を上げているのでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診と一緒に実施し、1日で健診ができるようにしています。(本市も実施しております。) ・AIを利用し、対象の分析を行い心配性の方、飽きっぽい方等への働きかけなどのタイプ別に個別通知をしています。 ・前年度の受診状況から、集団健診を受診した人には集団健診の受診券の送付し、個別健診を受診した人には受診券を年度当初に期限をつけて送付したうえで、受診のない人には後半にもう一度、受診券を送付するなどしています。

5	<p>課題3(1)④ 第4期豊川市国民健康保険特定健康診査等実施計画(案) P5周知案内方法(緒河委員)</p>	<p>受診券発送時に受診率が県内54位市町村中49位、未受診者の医療費が高い、健診受診のメリットをお知らせするなどしてはどうでしょうか。</p>	<p>現在行っている受診券の送付時には、健診のお知らせや受け方を中心に掲載したチラシを同封しておりますが、チラシの掲載スペースを工夫し、健診の必要性や受診率が県内で低いことなど伝えていけるよう、検討していきたいと考えています。</p> <p>また、未受診勧奨のはがきのサイズを大きいものに変え、目を引くとともに、周知スペースを確保して、健診受診の必要性や医療費について、また、受診率の県内での低さなどを入れていきたいと考えています。</p> <p>加えて、引き続きホームページやチラシ、ポスターなどの周知も見直しを行いつつ、SNSなどの利用も検討し、実施していく予定であります。</p>
6	<p>課題3(1)④ 第3期豊川国民健康保険データヘルス計画(案)第4期豊川市国民健康保険特定健康診査等実施計画(案)(沼田委員)</p>	<p>特定健診受診率向上事業について 新規者に対する案内に、健診することの必要性やメリット、そして一般に知られていないと思われる、次の情報を付け加え、動機付けを行なったらどうでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診を呼びかけるのは、被保険者の健康寿命を上げる活動を行い、最終的には支払う保険料を抑えるため ・生活習慣病の医療費は、健診してない人はしてる人の6~7倍である ・市は懸命に受診勧奨を行っているが、豊川市の健診受診率は県内54市町村中49位と低い状態が続いている。 	<p>30代の国民健康保険加入者に対して、男女それぞれに向けた内容を入れた健診のお知らせを個別に送付しています。保健センターが中心となって開催している糖尿病プロジェクトでも、健診受診率の低さについて関係機関を含めて検討する機会も設けており、対策を一緒に考えております。</p> <p>受診したら何かポイントが付くなどの手法については、現在、健診を受けるとポイントが貯まり、商品を獲得できるという健幸マイレージ制度を保健センターが行っています。今後も、保健センターと連携して実施していきたいと考えております。</p> <p>受診後のコーヒーチケットについては、なかなか難しいとは思いますが、受診率向上のための予算は積極的に要求していきます。</p>
7	<p>課題3(1)④ 第3期豊川国民健康保険データヘルス計画(案)第4期豊川市国民健康保険特定健康診査等実施計画(案)(藪田委員)</p>	<p>受診率を11年度には目標の41%にするには、計画の中にかなり具体的な策が必要だと思います。お知らせの内容形態を工夫するとか、保健センターと連携するとか、30代40代の受診を高めるとか計画には出てきますが、腹案の具体策はあるのでしょうか。</p> <p>受診したらポイントが付くとか、人間ドックのように受診後にコーヒーチケットが付くなどの予算増加も期待できるのでしょうか。</p>	
8	<p>課題3(1)④ 第4期豊川市国民健康保険特定健康診査等実施計画(案) P6実施項目(緒河委員)</p>	<p>心電図と眼底検査について隔年毎・全員実施することはできないでしょうか。</p>	<p>心電図と眼底検査については国の標準的な健診・保健指導プログラムによると、医師が必要と認めるものについて実施するものとあります。</p> <p>個別健診では両検査のできる病院に限られてきます。また、集団健診では両検査を実施することは可能ですが、検査時間がかかりますので、健診の受診人数の制限が必要となってくると思われます。</p> <p>このような事情から、心電図、眼底検査について全員実施することは今現在、行っておりません。</p>

9	課題3(1)④ 第4期豊川市国民健康保険特定健康診査等実施計画(案) (緒河委員)	町内会の回覧にチラシ案内を入れていただけると、多くの方が目にするのででき、参加につながるのではないのでしょうか	市の町内会の回覧にはルールがありまして、広報誌にのせたものは回覧できないということになっております。今後の周知方法として、検討課題としていきます。
10	課題3(1)④ 第3期豊川国民健康保険データヘルス計画(案)第4期豊川市国民健康保険特定健康診査等実施計画(案) (沼田委員)	特定健診受診率向上事業について 現施策継続なら、被保険者を既存者と新規者とに分けて対応することはできませんか。	被保険者で健診対象者には、年度当初に受診券の送付を実施しております。新規加入の方には、受診券番号が附番されましたら受診券と健診の案内を送付しております。案内に受け方以外にも、健診の必要性等を周知していきます。
11	課題3(1)④ 第3期豊川国民健康保険データヘルス計画(案)第4期豊川市国民健康保険特定健康診査等実施計画(案) (小林尚美委員)	・「健診会場が近い」という要素は受診率向上につながると思われます。 ・壮年・若い人向けに、例えば「イオンモール豊川」などの会場の利用も一案かと思えます。 ・他の健診を受けている人には、その結果を提出してもらえるようより周知。受診案内に記載してありますが、知らない人が多いのではないかと思います。	集団健診の健診会場については現在、保健センターの実施しているがん検診を同時に実施することを踏まえ選定しております。そのため、最低限の広さが必要になりますが、保健センターと調整しながら、市民館などの身近な会場も検討して行きたいと考えます。 また、壮年・若い人の受診をすすめるためにも、若い人が集まりやすい場所としての検討が必要です。今後、令和8年度には総合保健センターが建設され、健診も実施するようになります。若い人が集まりやすいイオンモールで健診の周知、啓発を行い、健診に呼び込むなどの対策を考えていきます。今後も、様々な会場を検討していきます。 他の健診を受けているという方へは、結果の提出を分かりやすく、理解してもらえるように見直していきます。
12	課題3(1)④ 第3期豊川国民健康保険データヘルス計画(案)P35 (小林尚美委員)	はがきによる特定健診受診勧奨 「今後の改善点、目標」大きいサイズのはがきとはどれぐらいですか？郵送料は、いくら値上がりますか？	通常はがきは63円の郵送料で、A4サイズのはがきにしますと、120円になります。郵送枚数が1,000人を超えると、若干の割引があります。9月の未受診勧奨には、大きさA4サイズのはがきで23,000人に送付予定で、12月は通常のはがきで、20,000人の郵送予定です。 9月の未受診勧奨はがきの変更により、郵送料の概算で約130万円の増額になりますが、愛知県(愛知県国民健康保険給付費等交付金)から全額補助がでます。

意見

1	(小林敬子委員)	10名と数は少ないサークルですが、豊川市は糖尿病が多いから食べ物も注意してと報告したら、知らなかったという人ばかり。もっと広報等を使ってきびしい現実を市民に知ってもらいたいと思います。歯の健診はほとんど行っているのに特定健診は行っている人が2~3人でした。
---	----------	--